

自動精算機・自動販売機向けマルチ決済端末「salo-01」 日本自動保管機のロッカーシステムに採用

<https://www.remise.co.jp/>

ルミーズ株式会社(本社:長野県小諸市 以下「ルミーズ」)は、自動精算機・自動販売機向けにクレジットカード・電子マネー・コード決済など全てのキャッシュレス決済機能を持つ組込型マルチ決済端末「salo-01」を提供してまいりましたが、このたび日本自動保管機株式会社(本社:北海道札幌市 以下「日本自動保管機」)が提供するロッカーシステムのキャッシュレス決済端末として採用されました。日本自動保管機が提供するロッカーシステムは、すでに電子マネー決済に対応していましたが、今回の「salo-01」との連携によって、クレジットカード決済やコード決済にも対応可能になります。



日本自動保管機が提供するロッカーシステムは、空港や駅などの交通拠点のほか、スキー場やショッピングモール、文化施設など、さまざまな場所に設置されています。用途に応じた機能を持つ製品を多数ラインナップしており、今回マルチ決済端末「salo-01」を組み込んでいただいたロッカーは、2023年2月上旬より「アトレ竹芝」(港区)シアター棟に設置予定です。「salo-01」導入に際しては、クレジットカード決済において、ICカードだけでなく、タッチ決済にも対応している点を高く評価していただきました。特に、海外での普及率が高いタッチ決済に対応することで、今後増加が予想されるインバウンド訪日客の受け入れ強化にもつながると、効果を期待されています。また、日本自動保管機では、生鮮食品の一時保冷サービスに最適な冷蔵ロッカーもラインナップしており、「salo-01」を組み込むことで、マルチ決済対応の冷蔵ロッカーとしては国内初の事例となる見込みです。

■日本自動保管機のロッカーシステムについて

利用料金の支払いはキャッシュレス決済に対応する一方、災害による停電時でも荷物をスムーズに取り出せるよう扉の施錠・解錠は、物理的な「カギ」で行うICロッカーシステムを開発。普段から使い慣れている「カギ」を使うことで、直感的な利用が可能になり、高齢のお客様にも優しい設計となっています。また、二次元バーコードなどの電子キーと異なり、詐欺手口への悪用を防ぐことができます。特長的な機能として、未利用時のロッカーを施錠状態にし、決済後に開錠可能にする「ノーマルクローズ」機能を備えており※1、頻発する無料利用やロッカー内へのゴミ捨て防止に有効です。さらに国内では業界唯一※2となる予約機能、遠隔保守管理機能など、用途に応じた多彩な機能を搭載しています。

■日本自動保管機について

50年の歴史を持つコインロッカーの老舗メーカー。設立当時から販売ではなく、オペレーションリリース方式での導入を展開。販売のみを目的とした商品開発は、お客様フィードバックが遅くなり、良い製品は生まれにくいという基本方針のもと、お客様と一体となって製品を開発し、評価を受け、またより良い製品を開発するという取り組みを推進しています。運用コンサルタントも行っており、それぞれの施設に最適な利便性・快適性を提供することができれば、必然的に施設のお客を増やすことにつながるという想いで、集客重視の提案を実施。札幌から出発し、全国へ向け、更なる飛躍を目指して事業展開を積極化しています。

▼日本自動保管機株式会社

<http://www.nc-1.jp/>

■ルミーズが提供する自動精算機・自動販売機向け組込型マルチ決済端末「salo-01」について

「salo-01」は、クレジットカード・電子マネー・コード決済をオールインワンで提供する組込型マルチ決済端末です。上位機器への組込みに特化しており、あらゆる自動精算機や無人販売機、セルフレジと連携することが可能です。接続インターフェイスはUSB、RS232C、Wi-Fi、Ethernetをサポートし、シリアル通信だけでなく、ネットワーク通信にも対応。上位機器(POS)との連携にあたっては、各種開発用SDKを豊富に用意しているため、シンプルなコマンドで簡単に開発することが可能です。また、高額でハードルの高い「電子マネー検定」を簡易化し、書類による「上位機器登録」のみで電子マネー決済に対応。導入ベンダー様の負担を大幅に削減し、導入までの期間短縮を実現しました。さらに、完全な無人環境下でも安全に運用できる端末として、端末監視機能や防塵防水性能IP65を搭載。屋内のほか屋外でも利用でき、業種を問わず幅広いシーンで活躍する汎用性の高い決済端末です。タッチ決済(非接触IC決済)にも対応しており、タッチ決済対応マークの記載されたクレジットカードであれば、カードを挿入する必要がなく、タッチするだけで支払いが完了。利用者様も、事業者様も、安心・安全に利用できるマルチ決済端末です。



▼自動精算機・自動販売機向け決済サービス詳細

<https://www.remise.co.jp/service/automatic-pay-machine.html>

本サービスは、経済産業省が主導するクレジット取引セキュリティ対策協議会が策定した「クレジットカード・セキュリティガイドライン※3」に準拠した「外回り方式」によってカード情報非保持化を達成しています。ルミーズの自動精算機・自動販売機向け決済サービスを採用する事業者様は、決済専用端末を利用した「外回り方式」でカード情報の非保持化を実現できるため、導入時の負担やセキュリティ運用に関わる負担を大幅に軽減することができます。

■今後の展望

ルミーズでは、ますます需要が高まる「無人決済」や「非接触」ニーズに応えるソリューションとして、「saloo1」を活用した本決済サービスを、自動精算機のキャッシュレス化をご検討中の事業者様に向けて広くアピールし、より多くの事業者様と連携していけるような拡販体制を構築しています。同時に、ルミーズの基盤である EC 決済プラットフォームの様々な API 群とフルスペックに連携することで、OMO (Online Merges with Offline) など顧客利便性の高い新たな決済ソリューションの提案を強化してまいります。さらに、IoT (Internet of Things、モノのインターネット) の普及によって、ヒトを介さない M2M (Machine to Machine) システムをはじめとする次世代に対応した決済手段が新たな社会インフラへ発展する段階を見据え、ルミーズはより先進的な決済ソリューションの構築を推進してまいります。

※1 ロケーションや管理に合わせ、自由に切り替えて運用可能です

※2 日本自動保管機調べ

※3 クレジットカード・セキュリティガイドライン【3.0 版】

<https://www.j-credit.or.jp/download/news20220309b1.pdf>

製品およびサービスの詳しい内容につきましては以下 URL をご覧ください。

<https://www.remise.co.jp/service/aegise.html#apm-soln>

「ルミーズ」は、ルミーズ株式会社の登録商標です。また、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。